

【リズムで遊ぼうドレミファソ】茨城県

おんがくっ子塾で遊んでいるうち、ルールが自然に身につきます。

「恋する時・泣きたい時・疲れた時、寄り添ってくれる『音楽』は元気と勇気を与えてくれます」
私たちの作った募集ちらしは、こんなフレーズで始まります。この募集に 100 名を超える問合せがあり、4 クラスでのスタートになりました。セッションするのは、第 1 週を除く金曜日です。

プログラムのポイントは、と言いますと…。

最低 2 回は名前を呼ぶ。

声を出す（季節の歌、なじみ歌など）

指示に従う場・自由に振るまう場がある、考える・覚える・動く

お友達とかかわる・助け合う（わらべ歌）

生演奏

教室が始まると、子どもたちの笑顔に元気づけられることの連続でした。

最初はピアノ演奏を聴きただけだった子どもたちが、自然に全員でリズム打ちを始めたり、はつらつとした顔で小物楽器を鳴らしながら踊ったり。指導員の動きを見て、自分で考えて行動するのが楽しくなったようでした。



【たのしい音楽のつどい】北海道

毎土曜に笑顔いっぱいの音楽体験。楽しいから頑張れます。

毎土曜日、午前 10 時から 2 時間活動しています（年間 30 回の予定）。参加しているのは小学校 1 年生から 6 年生までの約 30 名。

地域の皆さん、保護者の皆さんの協力を得て、子どもたちが伸び伸び過ごせる場所づくりをめざしています。学校が週休 2 日制になったことで休日の過ごし方が課題となっていることから、スタートした活動です。

前半のプログラムは、洋楽器と琴、それぞれの教室に分かれてパート練習。これを 2 週間行い、3 週目に合同合奏をしました。

曲目は「かえるのうた」「きらきら星」「うみ」など。子どもたちは、曲ごとに自分の希望する楽器を演奏することができるので、練習時の表情は真剣そのもの。「毎回練習が楽しみ。うまく演奏できたときはうれしいです」と笑顔で話す子どもたちを見ていると、指導員も楽しく、幸せな気持ちになります。

後半では、全体活動を展開。「みんなでうたおう」「音楽もの知り博士になろう」など、バラエティに富んだ内容で、子どもたちは夢中になって話を聞いたり、身体を動かしたり。会場内は歓声と笑いであふれていました。

関係団体連絡先等登録票

運営協議会名	財団法人日本ゲートボール連合 ふれあい教室運営協議会
問い合わせ先	
(団体名)	財団法人日本ゲートボール連合
(担当者)	事務局長・今川啓一、普及指導部次長・森 茂木 普及指導課課長代理・立入英吾
(連絡先)	TEL 03 - 3580 - 9397 FAX 03 - 3592 - 1427 E-mail info@gateball.or.jp
(ホームページ)	http://www.gateball.or.jp
広報のポイント	<p>本連合には47都道府県に加盟団体があり、その傘下の市区町村に各支部が存在しているため、全国すべての地域を網羅している。</p> <p>また、現職を引退された高齢者の指導者が多くいるため、平日の教室実施も多く行っており、ゲートボールをはじめとした昔遊びなど、地域に偏りがあるものの、多彩な活動に取り組んでいる。</p> <p>実績としては、核家族が増える中、子ども達への世代間交流としても好評をいただいております。</p>